

2020年8月22日開催の理事会において、3名の先生方が名誉会員に就任されたことをご報告いたします。

岩田幸一 先生，嶋田昌彦 先生，矢谷博文 先生が名誉会員に就任

一般社団法人 日本口腔顔面痛学会

日本口腔顔面痛学会は、2020年8月22日開催の理事会において全員一致で岩田幸一 会員，嶋田昌彦 会員，矢谷博文 会員（五十音順）を名誉会員に推挙することを決議し，被推挙者の同意が得られたので，同日付で名誉会員に認証した。

名誉会員証は学術大会の席で会員の皆様が見守り祝福する中，松香理事長がお渡しするのが恒例であるが，残念ながらコロナ禍のために果たせず，やむなく在京の今村理事，在阪の佐久間理事が親しく3名誉会員のもとを訪れてお渡しした。



(左) 岩田幸一 名誉会員

岩田幸一 名誉会員

岩田幸一 会員は本学会理事，第4回，21回本学会学術大会（2003年，2016年）会長，日本大学歯学部生理学講座教授，学術会議連携会員として，本学会の基礎分野を医科歯科共通のプラットフォーム上で牽引された。2016年には第21回大会長として，当学会がホストする国際学会（IASP OFHP SIG シンポジウム）を成功裏に開催された。



(左) 嶋田昌彦 名誉会員

嶋田昌彦 名誉会員

嶋田昌彦 会員は，本学会理事，第19回本学会学術大会（2014年）会長，東京医科歯科大学大学院疼痛制御学分野教授として，本学会の臨床分野，特にインターベンショナル治療，東洋医学に関して本学会の向上をけん引された。また日本で最初のペインクリニックに関する歯学部教授として，歯学教育および国家試験への疼痛治療の導入や定着に多大な貢献をされた。



(右) 矢谷博文 名誉会員

矢谷博文 名誉会員

矢谷博文 会員は本学会理事，第 20 回本学会学術大会（2015 年）会長，岡山大学大学院歯科補綴学第一講座教授，大阪大学大学院歯科補綴学第一教室教授として，本学会の臨床分野，特に顎関節症の疼痛治療に関して本学会の向上をけん引された。また，歯学教育モデル・コア・カリキュラムに非歯原性歯痛を導入し，歯科医師国家試験委員長を務めるなど，歯学教育や国家試験における口腔顔面痛の定着に多大な貢献をされた。

3 会員は生理学，ペインクリニック，歯科補綴学という全く異なる専門分野から本学会の発展に寄与されたが，このことは本学会が歯科のあらゆる分野の人材により疼痛をキーワードに組織され，広い裾野を持つ学会であることの一端をあらわしていると言えよう。

3 会員におかれては，今後とも本学会のご意見番として学会発展に寄与頂きたいと願っている。本学会の存命の名誉会員は，上田裕 会員，柿木隆介 会員，杉崎正志 会員，和嶋浩一 会員を含め、これで7名となった。

日本口腔顔面痛学会 News Letter へのお問い合わせは

「日本口腔顔面痛学会事務局」まで

〒135-0033 東京都江東区深川 2-4-11 一ツ橋印刷株式会社学会事務センター内

TEL: 03-5620-1953, FAX: 03-5620-1960 E-mail: jsop-service@onebridge.co.jp